

プレスリリース

2023年1月12日  
株式会社キリン堂

## CO2 排出量削減に向け キリン堂の店舗に太陽光発電システムを導入 81店舗に導入でCO2 排出削減量は年間最大 3,000tに

関西を中心にドラッグストア・調剤薬局を展開する株式会社キリン堂(以下、キリン堂)は、株式会社VPP Japan(以下、VPP Japan)および株式会社アイ・グリッド・ソリューションズ(以下、アイグリッド)と連携し、自家消費型太陽光発電システム(PPA※)を順次設置します。現在はドラッグストア81店舗を対象とし導入調査を行っており、2023年冬頃から随時稼働を目指しています。

※「Power Purchase Agreement (電力販売契約)モデル」の略で、PPA事業者が電力需要家の敷地や屋根等のスペースに太陽光発電システムを設置し、そこで発電した電力を電力需要家に販売する事業モデル。



店舗屋上への太陽光パネル設置イメージ

当社では、事業活動全般における環境負荷低減に努めています。こうした取り組みの一つとして、このたび自家消費型の太陽光発電システムを導入し、脱炭素社会への取り組み推進を行ってまいります。本取り組みによるCO2排出削減量は、年間最大3,000tを見込んでいます。また、店舗で発生する余剰電力をCO2フリー電力として周辺地域へ供給する取り組みも行います。

キリン堂の店舗・本社全体で省エネルギー化と再生可能エネルギーの利用拡大などを推進し、持続可能な事業活動の実現と、企業価値のさらなる向上を目指してまいります。

## 【太陽光発電システムの概要】

設置場所	関西・四国・中部・北陸エリアの店舗(最大81店舗)の屋上スペース
パネル設置容量	最大9,818kW
年間計画発電量	最大約10,014MWh
年間CO2排出削減効果	最大3,000t
運用開始予定	2023年冬頃から随時稼働

## ■ 株式会社 VPP Japanについて

2017年よりオンサイトPPAを手がけ、流通小売・物流施設を中心とした国内最大級のオンサイトPPAによる分散型太陽光発電施設を保有し、追加性のある再生可能エネルギーを拡充。余剰電力を活用した再エネ循環モデルなどをいち早く市場に普及させ、日本におけるバーチャルパワープラント(VPP)の具体化に取り組んでいる。

<https://www.vppjapan.co.jp/>

## ■ 株式会社アイ・グリッド・ソリューションズについて

仮想発電所(VPP)事業、エネルギーマネジメント事業、電力供給事業を通じた脱炭素ソリューションを統合的に展開するエネルギーサービスプロバイダー。グリーンテックを推進し、グリーンエネルギーが地域をめぐるサステナブルな世界の実現を目指す。環境省 第9回グッドライフアワード 環境大臣賞 最優秀賞受賞

<https://www.igrid.co.jp/>

## ■ 株式会社キリン堂について

1955年の創業以来、「未病」というテーマを掲げ、関西地区を中心に398店舗のドラッグストア・調剤薬局チェーンを展開している。地域の皆さまの「<sup>らく</sup>・<sup>び</sup>・<sup>けん</sup>・<sup>かい</sup>」(より楽しく、美しく、健康で、快適な生活)をサポートし、健康寿命の延伸のための価値創造を使命とする。

<https://www.kirindo.co.jp/>

以上

### 本件に関するお問い合わせ先

株式会社キリン堂ホールディングス 経営企画室

TEL : 06-6394-0450 FAX : 06-6394-0057 営業時間 平日) 9:00~18:00、 土日祝) 休み

E - MAIL : info@ir.kirindo-hd.co.jp